

SuMPO / LCA エキスパート養成塾 第 19 期

募集要項

2026 年 5 月 29 日

一般社団法人サステナブル経営推進機構

■背景

国内外のサステナブルファイナンスやカーボンニュートラル政策の動向を踏まえ、ライフサイクルアセスメント（LCA）手法を用いた算定の需要が高まっています。しかし、我が国ではそれらの算定ツール、データベース、算定ルールを適切に利用し、LCA の社会実装を進めるための専門知識や技能を持った LCA エキスパートが不足しています。

一般社団法人サステナブル経営推進機構（省略：SuMPO）では、中立かつ公平な立場から、これまで培ってきた LCA の専門知識や技能を活かし、「SuMPO / LCA エキスパート養成塾」を開講しています。この養成塾では、企業内で LCA 実施の中核となる人材やコンサルタントなどを対象にしています。受講生は LCA の原則と手法を習得し、製品やサービスの環境への影響を総合的に理解できる能力を身につけることができます。また、LCA の枠組みを活用して持続可能な解決策を見出し、現実世界の課題に対処するための具体的なスキルを獲得することを目指しています。

■第 19 期養成塾概要

スケジュール	: 2026 年 10 月 9 日（金）～2027 年 2 月 26 日（金）（予定）全 10 回 ※スケジュールは調整中のため変更になる場合があります。
時間	: 各回 13:00～17:00 予定
定員	: 20 名程度
費用	: 100 万円（1 名様全 10 回につき：消費税別）
開催形式	: 原則として対面形式での開催となりますが、 やむを得ない場合はオンライン参加が可能です。
開催場所	: セミナー会議室（場所は事前に事務局から連絡いたします。）
講師	: 企業における LCA 活用、および、LCA 手法に関わる第一線の講師陣
ツール	: クラウドサービス MiLCA を使用（「受講申込要件」参照）
主催	: 一般社団法人サステナブル経営推進機構

本養成塾における受講要件等については「LCA エキスパート養成塾に係る運用規定」に記載されています、ホームページ上の最新版をご確認ください。

■第 19 期カリキュラム（予定） 13:00～17:00

No	日程	内容	講師
1	2026/10/9 (金)	・ LCA の実施背景 ・ LCA の枠組み・ポイント ・ 理解度チェックテスト	株式会社 LCA エキスパートセンター 神崎 昌之 講師 山岸 健 講師
2	2026/10/19 (月)	・ インベントリデータベースの海外動向 ・ インベントリデータベース IDEA	TCO2 株式会社 正嶋 宏一 講師 国立研究開発法人産業技 術総合研究所 田原 聖隆 講師
3	2026/11/2 (月)	・ LCA の基礎（続き） ・ 環境影響評価	株式会社 LCA エキスパートセンター 山岸 健 講師 早稲田大学 伊坪 徳宏 教授
4	2026/11/19 (木)	・ LCA 算定におけるデータ収集と注視ポイント（続き）	SuMPO※1
5	2026/12/8 (火)	・ LCA 算定とその結果	SuMPO※1
6	2026/12/18 (金)	・ LCA 報告書	SuMPO※1
7	2027/1/14 (木)	・ 資源循環の評価方法 ・ MiLCA を活用したインベントリー分析	東京大学 醍醐 市朗 教授 SuMPO※1
8	2027/1/26 (火)	・ 習熟度確認テスト ・ サーキュラーエコノミーと資源循環	東京大学 中谷 隼 准教授
9	2027/2/10 (水)	・ 企業事例 ・ LCA の実務とこれから	立命館大学 中野 勝行 教授
10	2027/2/26 (金)	・ 将来技術を対象とした LCA ・ 修了証授与式	東京大学 菊池 康紀 教授

※1：SuMPO の LCA エキスパートが対応

<カリキュラムについての補足>

- ・ 各回 13:00-17:00 の開催を原則とします。第 2 回以降のスケジュールは講師の都合により変更することがあります。
- ・ 開講前に「オンライン LCA 講座」の事前学習を必須としています。初回の講義に事前学習の内容の理解度を確認するための「理解度チェックテスト」を実施します。
- ・ 演習問題・課題が適宜出題されます。演習問題・課題の提出状況に応じて修了の是非を判断します。
- ・ 講義内容の振り返りおよび理解の程度を確認するため、数回のミニテストを実施します。養成塾後半に、ご自身の現在の習熟度を測ることを目的として「習熟度確認テスト」を実施します。
- ・ 「理解度チェックリスト」および「習熟度確認テスト」の受験は必須となります。やむを得ない事情

による欠席等で受験できなかった場合や一定の点数に達しなかった場合は、別途用意された課題を提出していただきます。

- 講義資料は電子配布とし、受講者のみ閲覧可能、他者への配布、利用を禁じます。
- 演習の実施にあたり、クラウドサービス MiLCA を使用します。受講者へ貸与も可能です。（「受講申込要件」参照のこと）。
- 動画を毎回記録し、受講期間内は閲覧可能です。

■工場見学の開催（オプション）

- 受講者を対象に、年度内に1～2回、関東近郊での工場見学をオプション企画として実施します（参加任意）。
- 同一年度内であれば、いずれの回にもお申し込みいただけますが、定員に達し次第、受付を終了します。定員を超えるお申込があった場合には、事務局にて調整します。開催日程や詳細については、決まり次第、事務局よりご案内します。
- 競合他社や関係会社の方がいらっしゃる場合は、参加時期の変更をお願いする場合があります。
- 参加費用は発生しませんが、現地までの交通費は、各自でご負担をお願いします。

■求める受講生像

- 事業会社におけるサステナビリティ、ESG、環境に関わる部署（サステナビリティ推進部、事業部、研究開発部等）においてLCAの算定スキルを要求される者
- LCAスキルを活用したコンサルティングサービスを提供する者
【参考】修了生の声：<https://sumpo.or.jp/consulting/lca/voice.html>
- LCAエキスパート養成塾で目指す人材像及び受講に必要な力量については運用規定をご確認ください。

■受講申込要件

- LCIデータベース AIST-IDEA のライセンスの購入が必須です。未購入の場合は SuMPO ウェブサイトよりお申込みください。
- 講義では LCA 算定支援ツール、AIST-IDEA 搭載版クラウドサービス MiLCA を使用予定です。MiLCA については AIST-IDEA 搭載版クラウドサービス MiLCA の購入も可能です。
- AIST-IDEA ライセンスを購入済の場合、クラウドサービス MiLCA の貸与あり。
- クラウドサービス MiLCA の使用者は 1 ライセンス＝1 名、1 アカウント
ご不明点等あれば、ライセンス契約をご確認の上、お問い合わせください。
その他の要件については運用規定をご確認ください。

■修了要件

修了し認定を受けるためには、以下の条件をすべて満たす必要があります。

- 全 10 回の講義のうち 8 割以上に出席している。
- 最終回（第 10 回）の修了式に参加している。
- やむを得ず欠席した回に当該回の録画を視聴し、概要レポートを事務局へ提出している。
- すべての課題を期限内に提出している。
- 習熟度確認テストを受験している。

■第 19 期養成塾受講費用の支払い

- 専用フォームより申し込まいただき、受付後に順次発行いたします。(支払期日：請求書発行月の翌月 25 日まで)
- 請求書発行後のキャンセルは原則受けていません。やむを得ない事情によりキャンセルする場合は、以下の問い合わせ先までお問い合わせください。
- 会場までの交通費は受講生のご負担にてお願いいたします。

■本件に関する問い合わせ先

一般社団法人サステナブル経営推進機構

担当：サステナブルデザイン実装事業部 内藤、フィー、豊田、宇都宮

問い合わせ先 lca@sumpo.or.jp

以上